

乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナー 次 第

日 時：平成27年3月25日（水）13：30～

場 所：東京八重洲ホール 地下2階ホール

1 開 会

2 挨拶

3 プログラム

(1) 講演

(ア) 「第一胃発酵の健全化を意識した高泌乳牛の飼養管理」

畜産・飼料調査所「御影庵」主宰 阿部 亮

(イ) 「キャッシュフローを意識した後継牛確保」

全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導室課長代理 丹戸 靖

(ウ) 「繁殖性向上や供用期間の延長のための牛群検定成績の応用」

一般社団法人 家畜改良事業団 事業部長 高橋 勉

(2) パネルディスカッション

テーマ：改めて確認してみよう！乳用牛の繁殖・飼養・衛生管理

コーディネーター：畜産・飼料調査所「御影庵」主宰 阿部 亮

パネラー：一般社団法人 家畜改良事業団 事業部長 高橋 勉

全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導室課長代理 丹戸 靖

酪農家（長野県） 前田 勉

4 閉 会

乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナー
講師略歴紹介

阿部 亮 (あべ あきら) 氏 (農学博士)

所属：畜産・飼料調査所「御影庵」主宰

昭和17年 旧満州生まれ
昭和41年3月 宇都宮大学農学部卒業
昭和41年4月 農林水産省畜産試験場に入所
平成5年3月 農林水産省畜産試験栄養部長
平成10年4月 日本大学生物資源科学部教授
現 在 畜産・飼料研究所 御影庵 主宰

丹戸 靖 (たんど やすし) 氏

所属：全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導室課長代理

昭和45年 2月 島根県生まれ
平成6年 3月 明治大学大学院修士課程修了
同年 4月 全酪連入会
鹿島飼料工場配属 配合飼料の製造業務
平成6年 8月 福岡支所勤務 単味飼料担当
平成8年 2月 " 宮崎県駐在 (飼養管理指導)
平成12年 4月 全酪連休職
同年 4月 明治大学大学院博士課程入学
平成13年10月 全酪連復職
福岡支所勤務 配合飼料設計・酪農資材担当
平成17年 2月 購買部 購買推進課 輸入粗飼料担当
平成18年 3月 明治大学大学院 博士 (農学) 取得
平成19年 2月～ 購買部 酪農生産指導室

高橋 勉 (たかはし つとむ) 氏

所属：一般社団法人 家畜改良事業団 事業部長

| | |
|---------|------------------------|
| 昭和32年 | 岩手県 生まれ |
| 昭和55年3月 | 東京農業大学畜産学科 卒 |
| 昭和55年4月 | 家畜改良事業団 入団 (前橋種雄牛センター) |
| 平成7年2月 | 本部事業部業務課 課長 |
| 平成13年4月 | 前橋種雄牛センター 次長 |
| 平成17年4月 | 盛岡種雄牛センター 場長 |
| 平成22年4月 | 本部事業部 部長 |

前田 勉 (まえだ つとむ) 氏

前田牧場の概要

○経産牛70頭、育成牛30頭、他5頭 合計105頭

・乳肉複合経営

・ホルスタイン種・ジャージー種、黒毛和種繁殖牛5頭

○自給飼料 なし

○飼養形態 フリーストールパーラー方式、哺乳ロボット導入

○特徴

1. 名誉原種牛 (長野県名誉原種牛認定基準による) 認定頭数30頭
2. 経産牛1頭当り乳量 (平成25年牛検実績)
乳量10,300Kg、乳脂率3.79%、乳蛋白質率3.42%
3. カナダで5年間牧場経営に関わる
4. 昭和55年、オリオン機械に入社し、オリオン牧場の経営を担い、その後同牧場を引受け前田牧場として再出発
5. 平成12年度 第3回日本ジャージー共進会で最高位賞受賞
6. 平成23年度 優良経営体表彰個人経営の部 3席受賞
7. 主な役職歴
信州乳用牛群検定組合長 (平成10年～)
日本ホルスタイン登録協会理事 (平成16年～)
乳用牛ベストパフォーマンス実現会議委員 (平成26年～)
8. 黒毛和種の受精卵移植に積極的に取り組み、年間平均30頭を生産している。
9. 平成17年10月より、NPO法人「桜湯里 (さとり)」が前田牧場の牛乳を使ったブランド牛乳「信州高山こだわり牛乳」やアイスクリームを販売している。